

CSR方針とESG経営の推進体制

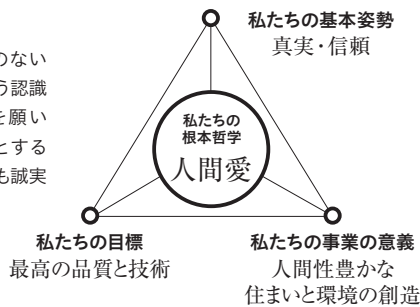
積水ハウスグループは、企業理念・CSR方針のもと ESG 経営を経営基盤と位置付け、「ESG 経営のリーディングカンパニー」を目指して、日々事業活動にまい進しています。具体的活動指針は、CSR委員会とその傘下に ESG の3部会を設けて策定します。CSR委員会は代表取締役4人をはじめとする社内委員に有識者2人(社外委員)を加えて多様な視点で活動の充実を図っています。

企業理念・CSR 方針

当社グループでは「人間愛」を根本哲学とする企業理念を制定しています。「人間愛」とは「相手の幸せを願い、その喜びを我が喜びとする奉仕の心を以って何事も誠実に実践する」ことで、全従業員での討議を経て1989年に制定しました。そして、幸せを願う対象である重要なステークホルダーを「お客様」「従業員」「株主」と定め、お客様満足 (CS)、従業員満足 (ES)、株主満足 (SS) を達成することが、企業理念を踏まえた当社グループの CSR 方針です。

企業理念

人間は夫々かけがえのない貴重な存在であるとう認識の下に、相手の幸せを願いその喜びを我が喜びとする奉仕の心を以って何事も誠実に実践する事である。



CSR委員会とESG経営の推進体制

当社グループでは、ESG 経営を中心とする CSR の取り組みが社会の常識や期待と合致しているか、事業を通じて社会課題を解決しているかなどを討議し、活動方針を定めて推進する CSR 委員会を定期的に開催しています。

CSR委員会の委員は取締役会の決議により選定。委員長を代表取締役会長、副委員長を代表取締役副会長と代表取締役社長とし、社内委員のほか、有識者2人(神戸大学大学院経営学研究科教授・副学長 國部克彦氏、ロイドレジスタージャパン株式会社 取締役 富田秀実氏)を社外委員に加えています。

CSR委員会の傘下に ESG の3部会を設け、代表取締役や取締役専務執行役員が部会長となり、活動方針の立案・推進と徹底を図っています。さらに、部門別の CSR 分科会を開催し、全事業所へ取り組みを浸透させています。また、事業所長と連携して活動を推進するため、全事業所に CSR 推進委員を配置して ESG 経営を従業員一人ひとりの行動につなげています。

ESG 経営の推進体制

